

光臨新了

社聞新務常所行發
九五町南町本縣島
次 陸 藤 伊 人行發
一遊古町濱名小縣島

刊夕日四月二十
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

平町の奉祝氣分

歡喜に満つる

義宮正仁親王殿下の御誕生を奉祝する今日の平町は午前六時初冬の空に轟く祝砲と共に全町奉祝氣分に満ちた。午前十時縣社小嶽倉神社に赤子の誠を草のたる奉祝奉告式を行ひ同十一時より縣樂館に於て官民合同の祝賀式あり、青沼町長の奉祝文、中島裁判長の發聲にて兩陛下並に皇子殿下の萬歳を三唱し後宴に移り、各種の餘興等あり一同和氣霽然たる裡に歡を盡して散會した。尙書閣は各學校及各種團體の旗行列あり、更に夜に入り町民多數の提灯行列は全町をして灯の海と化する慶賑を呈することであらう。

意地汚ない奴!

無錢飲食で御用

杯盤狼籍の揚句 四十五錢の酒代を倒す

本籍山形市上町五七七住文の癖に暴言暴行を働き遂所不定加藤佐助(頭)は去るに無錢飲食で平署に御用。一日午後十時頃石城郡内郷村字綴料理業山口ハマ方に三井平町會で金六十五錢の無錢飲食をなし巧に逃走し平署として平町會は三日午後一時町會再び三日同所字綴雜貨商後議事室に於て開會主なる要藤岩吉方に依り酒代金四件は磐城炭礦試驗所の諸問石城郡赤井村大字赤井粘土十五錢を又も無錢にて飲案にて前探掘願出をした坑長谷川秀氏所有字吉ノ作食し奥座敷にまで上り無二町町で猛烈なる反對で止内粘土坑夫去る一日午前二

むなく探掘願を撤回し今度は試掘願に轉願只磐城炭礦は權利の繼續を主として従前通り試掘願の認可を得べく町會は二三の不同意々見あるのみにて試掘にまで強い反對は無が同然で結局同意の答申をする事に決定せり、尙ほ其の他の議案は異議なく議決を定せり。

赤井村 粘土坑夫慘死

十一月十日午後一時一、會場 平町一平館 一、會費 金五十錢 尙ほ主催者は政民の關係を

披露の宴

玉川村消防組

先般副組頭に任命された玉川村消防組本組吉氏は三買入れ商人を斃する向に日小名濱町福田屋に披露の披露の披露は一貫目以上十三割を催し來賓として玉川村を以下は十一割の高値に長、校長、菊地警部補、金で買入るれそうである。澤澤番組幹部と大袈裟な多現在小名濱に二千羽位の養鶏は飼育されて居る。

歡迎會

於十日平館

既報萬國議員府事會談政府代表として本縣選出代表士佐藤庄太郎氏去る七月初旬歐米各國に派遣せられ最も國事重大なる任務を果し十一月十八日無事歸朝せられたるに付最も多忙極まる寸暇を割き來る十日左記の通廣く報告演説會を兼ね歡迎會催すべくに付多數出席を歓迎する。

一カケ千金の當り屋

場操船大勝丸

船主三代義勝氏

漁獲高既に六萬圓 本年内に十萬圓突破か

今より八年前小名濱の地には驚嘆の話題を投げつけ、鮮魚商として居をとし致々ある。努力し船泊製造業として本年堅く信する處あり。船漁業操船機を三萬圓の金を投じて新造し初秋出漁以來大漁に次ぐ大漁を以て群を抜き既に水揚高六萬圓と云ふ當り屋振りを發揮して一既報、石井醫學士は愈々小名濱町中村醫院跡に開業し、期に入る事なれば本年中に新米に招待し披露の盛宴を十萬圓突破は難なく想像が僅かハケ年般主としての體験もなく未だ若年の三代氏今日の幸福を捕へた大膽さ

開業

中村醫院跡に 四日披露の招宴

既報、石井醫學士は愈々小名濱町中村醫院跡に開業し、期に入る事なれば本年中に新米に招待し披露の盛宴を十萬圓突破は難なく想像が僅かハケ年般主としての體験もなく未だ若年の三代氏今日の幸福を捕へた大膽さ

街の噂

歐米遊も交通が世界を縮

歐米遊も交通が世界を縮むと同日く作る様に依頼するなど五日十日と日は流れた十二月二日偶然にも違つた同志が落合つた。いやそは君のと違つたのか、又やられた、と怒る譯にち行かす二人で微苦笑し合つた。さてその犯人は誰か?十日以上も本音を吐かず二人の騒ぐのを涼しい顔して一人北更突んだ人は?茶目の常習犯助役殿と疑ふ勿れ、助役殿は某町議と共に犯人捕縛の爲めに努力した一人だから……

急告

北西風時時に曇り

北西風時時に曇り、明日同じ、氣壓七百五十九程八

濱だより

小名濱魚市場調査

魚名 魚價 單位 價
平目 六圓 一圓一四
マタコ 三圓 一圓一四
小タイ 三圓 一圓一四
大タイ 五圓 一圓一四
鰯 一圓 一圓一四

告

常務新聞社

常務新聞社

麗子の兄さん

翠龍寺 正

掛聲雄々しく、素早く振上げ、ドスンと掲ぎ込む鶴嘴の響き、静寂のひびきを破り、統制下に振上げ打下さる鶴嘴のしらめき、がっちりした構は彼等筋肉労働者の誇りで、貴重なる生命財産を輸送する基礎を保護する彼等を世の人々は鐵道線路工夫と云ふ。

糸張式に依る曲線整地法の緩曲線部の縦巨計算にあき廊下に出て目を細々としてゐる土佐大の櫻を足でなでさすりながら眼を遠くへ走らせ

『春になつて来たナ』と胸を張り深呼吸をしながら、ひとりとこを濡らした

『弘喜兄さん』いとも仰らかなその調べ！散歩に行かない？

『鹿ちやんが行くならお伴しよう』

ふり返りつつ云ひは彼女が彼の言葉を輝やかしい瞳で受けながら履脱の下駄をはいて庭に下り立ちひなたぼっこをしてみる櫻に

『サクラおいで山遊びよ』この精悍な犬は兩耳を直角にピンと立て主人の聲に目を閉き身を起しさま、ブル

ツと身体をゆすつた彼は帽子を持って彼女の後に付いて歩き出した

此處は阿武隈山脈を横切つて流れる横谷夏井川の畔り春の躑躅と秋の紅葉の勝地山高く水清く、急流岸を歩む山間の地

静かな搖籃の地の川岸を歩みながら

『随分春になつて来たわネ』ドテに腰を掛けながら弘喜に話しかけた

『うん』と返事をしただけで煙草に火を付け甘さうを世の人々は鐵道線路工夫の言葉を待った

『私春大好き』貴方はと言はないばかりに一寸と首をかしげて弘喜の顔を見た

『僕は好きも好きも紫散に大好きだナ』紫の煙をはきながら表情たつぷりに云ふと『まあ！』と我が意を得たりとばかり麗子は近代的な線の太いあどけない無邪氣な九顔に可愛二ツの笑窪を作つてつつましく微笑した

春の微風にあふられて枯葉が一枚水に浮ぶ、木舟の如く流れて行く！ (續)



投稿 歓迎

論文、小品
十二字語八十行以内
創作 同二百行以内
詩、短歌、俳句

◆みやこ染々料特約販賣店
シーズン用品在庫豊富
良い品を安く賣る店
配達迅速は當店の特色です

エビスヤ薬店
水産會社向 小名濱町古港

三井生命保險株式會社 代理店
大正火保災險株式會社

磐城水産工業株式會社
魚市場 小名濱町築港内
電話一四四番

漆器と家具は
平町和久井屋
電話四〇五番

平町町の
松の壽し
より皆様！
御二人運ならシムリト御座敷で
氣の合つた御友達とは食堂で
氣のキイタ女給さんも
御待申して居ます

外科専門 レントゲン科
上田科醫院
病室の設備有り入院應需
平町南町

球 撞
ドーヤリビ
波 金

諸般機械並
タービンポンプ
平町七丁目
山田鐵工場
山、田 親 敬
電話七十二番

◇眼科専門
鈴木科醫院
本院 小名濱町古港
分院 小名濱町

親切 第一
KS
船舶用電氣
各種蓄電池
各種發電機
捲替修理
各種電球
販賣

ケーエス商會
小名濱町
主店 小濱敬太郎
電話一五九

合理化せる文化的
セメント瓦製造販賣
◆御報參上見積申可候◆

高木惣次
小名濱町西町

船舶機關
製作修繕
丸八鐵工場
小名濱町築港入口
電話一七五番

迅速、勉強は工場の本領

酒銘 玉の井
長瀬彰義醸造
石城郡玉川村

水産試験
場製鹽器
錫製鹽器
調味料
名所
繪葉書

小名濱町
名所
口入港古
店貨百屋文

活版石版
精確敏捷
瀨長印刷所
小名濱中島通り

東京銀座・資生堂子エンストア
小名濱町中島

資生堂藥舖
電話一四七番

目品業營
石工防腐
ナイロン
メルト
灰化食料
化粧品

コールター
腐蝕劑
染料各種
寫真材料
計量器
食料品
化粧品

各種衛生材料
各種衛生材料
各種衛生材料
各種衛生材料